

高齢者施設等の従事者に対する集中的検査

依然として、高齢者施設等でのクラスターが頻発し、高齢者の新規陽性者数は高止まりしている。こうした施設での感染拡大を未然に防止するため、県から次の対象施設に抗原定性検査キット約50,000個配布し、従事者を対象とした集中的検査を実施する。

対象地域 県内全域（岡山市及び倉敷市を除く） ※岡山市と倉敷市は各市の判断で実施

対象施設 入所系の高齢者施設及び障害者施設（487施設）

対象者 上記施設の従事者

検査方法 対象施設に抗原定性検査キット（約50,000個）を配布

検査頻度 1～2週間に1回程度

検査報告 キットを使用した施設は検査数及び結果を県に報告

実施期間 令和4年3月末まで

高齢者施設等の従事者に対する感染予防・感染発生時対応研修

重症化リスクの高い方が利用する高齢者施設等での感染拡大を未然に防止するため、施設等の従事者を対象に感染予防及び感染発生時対応等の研修を実施する。

○対象施設等

- 1 高齢者施設・障害者施設等の従事者研修
- 2 精神病床を有する病院の従事者研修
- 3 児童関連施設の従事者研修

○開催時期及び開催方法

それぞれ令和4年3月にWEB形式で開催

○研修内容

- ・ 基本的な感染対策（手指衛生と個人防護具(PPE)などを含む)
- ・ 陽性者・濃厚接触者が発生した場合の対応
- ・ ワクチン追加接種の促進
- ・ 従事者への定期的検査の推進 など